

2023年3月期 第1四半期業績 補足資料

2022年8月1日
塩野義製薬株式会社

① 事業別売上収益

(単位：億円)

	2022年上期 予 測	2022年度 予 測	2022年4-6月 実 績	2021年4-6月 実 績	対前年 増減額	対上期予測 進捗率
国内医療用医薬品	355 (△24.6)	786 (△11.8)	190 (△19.0)	235 (5.1)	△45	53.5
インチュニブ	90	195	47	36	11	51.6
ビバンセ	5	11	3	1	2	65.0
感染症薬	43	134	21	21	△0	47.8
サイバルタ	31	61	17	68	△52	53.8
オキシコンチン類	23	45	12	13	△1	52.0
スインプロイク	15	33	8	6	2	51.9
アシテア	3	6	1	1	0	45.5
ムルプレタ	1	1	0	0	△0	46.5
ピレスパ	12	24	7	10	△3	57.5
その他	133	276	75	79	△3	56.4
クレストール	17	33	11	14	△4	62.5
海外子会社/輸出	181 (3.7)	416 (21.2)	88 (△5.3)	93 (70.0)	△5	48.7
シオノギ Inc.	60	130	30	47	△17	50.1
平安塩野義/C&O	63	148	25	24	2	40.1
シオノギ B.V.	34	84	19	9	10	55.0
製造受託	63 (△25.0)	148 (△15.3)	34 (△10.2)	37 (30.2)	△4	53.7
一般用医薬品	63 (4.5)	134 (20.0)	19 (△21.2)	25 (9.0)	△5	30.8
ロイヤリティー収入	682 (4.4)	1,404 (△22.5)	384 (29.7)	296 (△22.1)	88	56.3
HIVフランチャイズ	670	1,339	373	288	85	55.7
クレストール	-	-	-	-	-	-
その他	12	65	11	8	3	91.5
COVID-19関連製品	450 (-)	1,100 (-)	- (-)	- (-)	-	-
その他	6 (△21.0)	12 (△32.7)	3 (△13.8)	4 (△17.3)	△1	51.6
合 計	1,800 (24.1)	4,000 (19.4)	718 (4.2)	690 (△3.4)	29	39.9

注)1. ()内 対前年UP%

2. 国内医療用医薬品の製商品別売上収益は単体実績

3. 感染症薬の構成製品：ゾフルーザ、ラビアクタ、ブライトポックFlu・Neo、フィニボックス、フルマリン、フロモックス、シオマリン、パノコマイシン、バクタ、フラジール、イソジン

4. COVID-19関連製品：エンシトレルビル フマル酸(S-217622)、S-268019の売上収益

② - 1 四半期別業績推移(四半期別事業別売上収益)

(単位: 億円)

2022年3月期	2021年4-6月 実績	対前年 UP率	2021年7-9月 実績	対前年 UP率	2021年10-12月 実績	対前年 UP率	2022年1-3月 実績	対前年 UP率
国内医療用医薬品	235	5.1	237	△4.6	224	△9.2	196	△14.3
サインバルタ	68	△1.5	47	△29.0	27	△62.0	18	△70.7
インチュニブ	36	37.3	40	18.2	45	27.4	42	21.6
ビバンセ	1	436.2	2	223.0	2	170.0	2	124.6
感染症薬	21	△1.6	37	34.4	30	9.3	30	40.3
オキシコンチン類	13	△8.9	12	△12.0	13	△1.1	10	△18.4
スインプロイク	6	24.8	7	11.8	7	26.5	7	9.9
アシテア	1	79.1	1	56.2	1	36.2	1	25.4
ムルプレタ	0	18.0	0	△4.3	0	21.0	0	△0.5
ピレスパ	10	△32.2	10	△27.6	11	△8.5	8	△31.4
その他	79	8.1	81	△5.6	87	7.4	78	△3.8
クレストール	14	△7.7	16	△22.4	16	12.9	13	△20.1
イルベタン類	8	△7.3	8	△10.7	9	0.4	8	△2.1
海外子会社/輸出	93	70.0	81	46.7	87	35.1	82	14.6
シオノギ Inc.	47	182.7	32	89.2	33	58.6	26	27.8
平安塩野義/C&O	24	0.2	24	24.1	25	△7.4	30	△5.0
シオノギ B.V.	9	144.1	14	267.6	16	180.6	12	72.3
製造受託	37	30.2	46	21.3	35	△3.1	56	△40.7
一般用医薬品	25	9.0	36	11.1	24	△28.8	28	△5.6
ロイヤリティー収入	296	△22.1	358	△9.1	370	△1.4	789	164.7
HIVフランチャイズ	288	△6.8	324	△1.7	350	12.3	778	174.8
クレストール	-	-	-	-	12	△78.9	-	-
その他	8	△47.4	33	328.6	9	△3.4	11	△25.6
その他	4	△17.3	4	8.6	6	37.3	4	△14.6
合計	690	△3.4	761	△1.2	745	△1.9	1,155	58.8

注) 国内医療用医薬品の製商品別売上収益は単体実績

2023年3月期	2022年4-6月 実績	対前年 UP率
国内医療用医薬品	190	△19.0
インチュニブ	47	29.5
ビバンセ	3	105.8
感染症薬	21	△2.3
サインバルタ	17	△75.6
オキシコンチン類	12	△4.4
スインプロイク	8	31.7
アシテア	1	18.0
ムルプレタ	0	△12.4
ピレスパ	7	△29.0
その他	75	△4.4
クレストール	11	△25.7
海外子会社/輸出	88	△5.3
シオノギ Inc.	30	△36.2
平安塩野義/C&O	25	7.4
シオノギ B.V.	19	108.6
製造受託	34	△10.2
一般用医薬品	19	△21.2
ロイヤリティー収入	384	29.7
HIVフランチャイズ	373	29.3
クレストール	-	-
その他	11	42.6
COVID-19関連製品	-	-
その他	3	△13.8
合計	718	4.2

注) 国内医療用医薬品の製商品別売上収益は単体実績

② - 2 四半期別業績推移(四半期別連結損益計算書)

(単位:億円)

2022年3月期	2021年4-6月 実績	対前年 UP率	2021年7-9月 実績	対前年 UP率	2021年10-12月 実績	対前年 UP率	2022年1-3月 実績	対前年 UP率
売上収益	690	△3.4	761	△1.2	745	△1.9	1,155	58.8
売上原価	17.9 △123	7.3	19.2 △147	28.9	17.3 △129	△1.7	13.5 △156	△6.1
売上総利益	566	△5.5	615	△6.4	617	△1.9	999	77.9
販売費及び一般管理費	31.5 △218	4.2	29.6 △225	0.9	29.9 △223	△3.4	21.8 △252	△1.7
研究開発費	21.4 △147	21.1	17.7 △134	6.0	26.9 △200	39.4	21.4 △248	65.0
製品に係る 無形資産償却費	1.2 △8	1.2	1.1 △8	2.6	1.1 △8	5.4	0.9 △10	24.1
その他の収益・費用	△5		△8		△7		9	
営業利益	27.3 188	△34.2	31.4 239	△19.6	23.8 178	△62.1	43.2 499	306.3
金融収益・費用	41	△6.7	40	△45.9	62	125.4	16	△85.4
税引前四半期利益	33.3 229	△30.5	36.6 279	△24.9	32.1 240	△51.7	44.6 515	121.6
税金費用他	93	△209.0	△70	△24.6	△61	△53.0	△83	-
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	46.7 322	31.6	27.4 209	△25.0	24.0 179	△51.3	37.4 432	89.2

2023年3月期	2022年4-6月 実績	対前年 UP率
売上収益	718	4.2
売上原価	18.0 △129	5.0
売上総利益	589	4.0
販売費及び一般管理費	31.2 △224	3.2
研究開発費	31.4 △225	53.0
製品に係る 無形資産償却費	1.3 △10	16.9
その他の収益・費用	△5	
営業利益	17.3 124	△33.9
金融収益・費用	279	572.5
税引前四半期利益	56.1 403	75.7
税金費用他	△56	-
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	48.3 347	7.7

③ 開発品(2022年8月1日現在)

領域	開発No. (一般名) [製品名]	作用機序 (剤型)	適応症	ステージ	起源	開発
感染症	S-649266 (セフィデコロルトシル酸 塩硫酸塩水和物) [米国: Fetroja [®]] [欧州: Fetcroja [®]]	細胞壁合成阻害(注 射)	他の治療がないまたは 限定される腎盂腎炎を 含む複雑性尿路感染 症、院内肺炎(米国) 治療が限定される好気 性グラム陰性菌による 感染症(欧州) カルバペネム系抗菌薬 に耐性が考えられるグ ラム陰性菌による各種 感染症(日本)	グローバル: フェーズⅢ (小児) 日本: 申請(2022年3月)	自社	自社
	S-033188 (パロキサビル マルボ キシル) [日本: ソフルーザ [®]]	キャップエンドヌクレア ーゼ阻害(経口・顆粒)	インフルエンザウイルス 感染症	日本: 申請(体重20kg 未 満)(2018年8月)	自社	自社/Roche (スイス)
	S-268019	ワクチン(筋注)	新型コロナウイルス感 染症の予防	日本: フェーズⅢ グローバル: フェーズⅢ	自社	自社
	S-268019	ワクチン(筋注)	新型コロナウイルス感 染症の予防(青少年)	日本: フェーズⅡ/Ⅲ	自社	自社
	S-268019	ワクチン(筋注)	新型コロナウイルス感 染症の予防(学童)	日本: フェーズⅠ/Ⅱ/Ⅲ	自社	自社
	S-217622 (エンシトレルビル フマ ル酸)	3CLプロテアーゼ阻害 剤(経口)	新型コロナウイルス感 染症の治療	日本: 申請(2022年2月)、 フェーズⅡ/Ⅲ グローバル: フェーズⅢ	自社	自社
	F901318 (olorofim)	ジヒドロオロト酸デヒド ロゲナーゼ(DHODH)阻 害(経口)	侵襲性アスペルギルス 感染症	グローバル: フェーズⅢ	F2G(英国)	自社/F2G
疼痛・神経	S-297995 (ナルデメジントシル酸 塩) [日本: スインプロイク [®]] [米国: Symproic [®]] [欧州: Rizmoic [®]]	末梢性オピオイド受容 体アンタゴニスト (経口・散剤)	オピオイド誘発性便秘 症(小児)	欧州: フェーズⅠ/Ⅱ	自社	自社
	S-120083	未公表(経口)	炎症性疼痛	日本: フェーズⅠ 米国: フェーズⅡ	自社/Purdue (米国)	自社/Purdue
	S-010887	未公表(経口)	神経障害性疼痛	日本: フェーズⅠ	自社	自社
	S-117957	未公表(経口)	不眠症	米国: フェーズⅠ	自社/Purdue (米国)	自社/Purdue
	S-600918 (シボピキサント)	P2X ₃ 受容体アンタゴニ スト(経口)	神経障害性疼痛	日本: フェーズⅠ	自社	自社
	S-600918 (シボピキサント)	P2X ₃ 受容体アンタゴニ スト(経口)	難治性・原因不明慢性 咳嗽	グローバル: フェーズⅡ	自社	自社
	S-812217 (zuranolone)	GABA _A 受容体ポジティ ブアロステリックモジュ レーター(経口)	うつ病・うつ状態	日本: フェーズⅢ	Sage(米国)	自社/Sage
	SDT-001	中枢作用に基づく、治療 用デジタルアプリ	ADHD患者の不注意症 状(小児)	日本: フェーズⅢ	Akili(米国)	自社/Akili
	BPN14770 (zatolmilast)	PDE4Dネガティブアロス テリックモジュレーター (経口)	脆弱X症候群	米国: フェーズⅡ/Ⅲ	Tetra(米国)	自社/Tetra
	BPN14770 (zatolmilast)	PDE4Dネガティブアロス テリックモジュレーター (経口)	アルツハイマー型認知 症	米国: フェーズⅡ 日本: フェーズⅡ	Tetra(米国)	自社/Tetra
代謝疾患	S-237648	ニューロペプチド Y Y5 受容体アンタゴニスト (経口)	肥満症	日本: フェーズⅡ	自社	自社
	ADR-001	ヒト他家脂肪組織由来 の間葉系幹細胞 (注射)	非代償性肝硬変	日本: フェーズⅠ/Ⅱ	ロート(日本)	自社/ロート
	S-309309	モノアシルグリセロール アシルトランスフェラー ゼ2阻害剤(経口)	肥満症	米国: フェーズⅠ	自社	自社

領域	開発No. (一般名) [製品名]	作用機序 (剤型)	適応症	ステージ	起源	開発
フロンティア	S-588410	がんペプチドワクチン (注射)	食道がん	日本:フェーズⅢ	オンコセラピー・サイエンス(日本)	自社
	S-588410	がんペプチドワクチン (注射)	膀胱がん	日欧:フェーズⅡ	オンコセラピー・サイエンス(日本)	自社
	S-488210	がんペプチドワクチン (注射)	頭頸部がん	欧州:フェーズⅠ/Ⅱ	オンコセラピー・サイエンス(日本)	自社
	S-588210	がんペプチドワクチン (注射)	固形がん	英国:フェーズⅠ	オンコセラピー・サイエンス(日本)	自社
	S-222611 (epertinib)	HER2/EGFRデュアル阻 害薬(経口)	悪性腫瘍	欧州:フェーズⅠ/Ⅱ	自社	自社
	S-770108	抗線維化作用(吸入)	特発性肺線維症	日本:フェーズⅠ	自社	自社
	SR-0379	肉芽形成促進作用 (外用)	皮膚潰瘍(褥瘡、糖尿 病性潰瘍)	日本:フェーズⅢ	ファンベップ(日本)	自社/ファンベップ
	S-005151 (レダセムチドリフルオ ロ酢酸塩)	間葉系幹細胞を末梢血 に動員(注射)	脳梗塞	日本:フェーズⅡ	ステムリム(日本)	自社
	S-005151 (レダセムチドリフルオ ロ酢酸塩)	間葉系幹細胞を末梢血 に動員(注射)	表皮水疱症	日本:フェーズⅡ	ステムリム(日本)	自社
	S-531011	抗CCR8抗体(注射)	固形がん	日本・米国:フェーズⅠ b/Ⅱ	自社	自社

<導出品>

開発No. (一般名) [製品名]	作用機序 (剤型)	適応症	ステージ	起源	開発
S/GSK1265744 LAP*1 (cabotegravir)	インテグラーゼ阻害 (注射)	HIV感染症(治療 及び予防)	(CAB*2 LAP、予防適応) グローバル:フェーズⅢ	Shionogi-ViiV Healthcare	予防:ViiV、HPTN、 NIAID、Gilead(米 国)
S-0373	非ペプチド型TRHミメ ティック(経口)	脊髄小脳変性症	日本:申請(2021年12月)	自社	キッセイ薬品(日 本)
S-033188 (バロキサビルマル ボキシル) [米国:Xofluza™]	キャップエンドヌクレ アーゼ阻害(経口)	インフルエンザウ イルス感染症	米国:申請(小児、1歳以上)(2020年3月) グローバル:フェーズⅢ(小児、1歳未満) グローバル:フェーズⅢ(伝播抑制)	自社	自社/Roche (スイス)
S-555739 (asapirant)	プロスタグランジンD2 DP1受容体拮抗(経 口)	COVID-19の重症 化抑制	米国:フェーズⅡ	自社	BioAge(米国)
S-723595	アセチルCoAカルボキ シラーゼ2阻害(経口)	非アルコール性脂 肪肝炎	日本:フェーズⅠ	自社	The Liver Company(米国)

*1 Long acting parenteral formulation、*2 Cabotegravir

2022年5月11日からの変更点

ステージの追加	S-268019(新型コロナウイルス感染症の予防(学童)):日本:フェーズⅠ/Ⅱ/Ⅲ F901318:グローバル:フェーズⅢ
ステージの変更	S-723595:開発品→導出